

World Psycho-oncology Day特別企画 がんサバイバーはサイコロを振りたくない 不確実性の時代における対話と意思決定支援

日時 2026年4月9日(木)18:00~19:30

場所 大阪医科薬科大学 本部北キャンパス 看護学部棟2階 講堂
アクセス:<https://www.ompu.ac.jp/access.html>
(ハイブリッド開催 オンデマンド配信あり)

参加費 無料

参加申込 QRコードまたはURLよりお申込みください
<https://forms.office.com/r/wEKMkiDK1k>
(セミナー終了時間までお申込みいただけます)



がん医療における心理社会的ケアを担うサイコオンコロジーは、多くの先達の尽力により発展してきました。今回のWorld Psycho-oncology Day特別企画では、不確実性の高い時代において、患者・家族・医療者が意思決定に向き合うことの意味と難しさをあらためて問い直すとともに、関連ガイドラインを紹介します。あわせて、コミュニケーション技術研修(CST)事業の歩みと質問リスト(QPL)事業の今後を通して、がん医療における対話と意思決定支援の未来を展望します。

時間	内容
18:00-18:05	 Opening 大阪医科薬科大学医学部 内科学講座腫瘍内科学 藤阪 保仁 先生
18:05-18:15	 がん治療の意思決定:課題とガイドライン 東京都立駒込病院 精神腫瘍科・メンタルクリニック 秋月 伸哉 先生
18:15-18:30	 医療者のコミュニケーション技術を高める:CST 近畿中央呼吸器センター 心療内科/支持・緩和療法チーム 所 昭宏 先生
18:30-18:45	 患者さんのコミュニケーション技術を高める:QPL 国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部 藤森 麻衣子 先生
18:45-19:00	 サイコオンコロジーの始まりとこれから 東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座 内富 庸介 先生
19:00-19:25	総合討論
19:25-19:30	Closing

主 催 大阪医科薬科大学大学院 がんプロフェッショナル養成プラン
国立がん研究センターがん対策研究所サバイバーシップ研究部
東京慈恵会医科大学がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座

後 援 日本サイコオンコロジー学会

問合せ先 大阪医科薬科大学大学院 がんプロ事務局 (学務部医学事務課内)
ompu_ganpuro_office@ompu.ac.jp

SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
早稲田大学人間科学学術院
名古屋市立大学大学院

SaQRA事務局
saqra_contact@ml.res.ncc.go.jp

